

桂川右岸流域下水道洛西浄化センター下水污泥固形燃料化事業の概要

1. 事業概要

本事業は、桂川右岸流域下水道洛西浄化センター（京都府長岡京市勝竜寺樋ノ口）内において、下水污泥を原料として燃料化物を製造し、この燃料化物を石炭の代替燃料として長期安定的に供給するもので、下水污泥固形燃料化施設の設計、施工及び維持管理運営を DBO 方式で行なう事業である。

2. 施設概要

- (1) 処理方式 低温炭化方式
- (2) 施設能力 脱水污泥 50t-wet/日×1基
- (3) 計画污泥処理量 脱水污泥 13,200 t -wet/年
- (4) 燃料化物製造量 約 1,500 t /年（年平均生成量）
- (5) 燃料化物性状 高位発熱量 19.3MJ/kg(平成 29 年 4 月～平成 37 年 3 月)
17.6MJ/kg(平成 37 年 4 月～平成 49 年 3 月)^{*}
※平成 37 年度から水処理系に使用する薬品注入条件の変更により、
污泥性状が変化
- (6) 事業期間 設計・施工 契約締結日 ～平成 29 年 3 月
維持管理運営 平成 29 年 4 月～平成 49 年 3 月
燃料化物買取 平成 29 年 4 月～平成 49 年 3 月
- (7) 温室効果ガス削減量 約 5,000 t-CO₂/年（当社試算）^{*}
 - ・下水処理場 約 2,600t-CO₂/年
 - ・火力発電所 約 2,400t-CO₂/年

（※一般家庭 約 1,000 世帯/年の CO₂ 排出量に相当）

3. 事業概要図

